

学校名 熊谷市立吉岡中学校
所在地 熊谷市平塚新田479-2
電話 048-536-0880

1 本校の概要

大志にいどみ 希望を燃やす 生徒と教師

～誠実てらす吉岡中学校～

熊谷市の南部に位置する本校は、豊かな自然に囲まれている。その中で育った生徒は、素直で活動的な生徒が多い。全校生徒は136名で、一人一人が素晴らしい輝きをもった地域の宝であり、日本の将来の担い手として大いに期待される生徒たちばかりである。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の取組

- ・ 読書を通して考えを深め、視野を広げる。
- ・ 落ち着いて一日をスタートさせる。

というねらいの下、本校では毎朝 8:20～8:30 までの10分間、朝読書を行っている。

<朝読書の「4つの原則」>

① みんなで読む

朝読書は原則として全校で一斉にスタートする。

② 毎朝読む

毎日コツコツと、同じ時間に読書続ける。

③ 好きな本を読む

「こころのたから」（熊谷市推薦図書）や「こころのビタミン30」（吉岡中学校推薦図書）を参考に自分の好きな本を読む。

④ ひたすら読む

他の活動はこの時間の中に入れず、読むことに集中する。

以上の「4つの原則」を基に朝読書に取り組んでいる。

イ 学校図書館の紹介及び利用を推奨する取組

話題の作品や生徒からのリクエストなど、新刊が導入された際には、人通りの多い廊下に掲示することで、新着図書の紹介を積極的に行っている。学校図書館利用の推奨については、朝読書に限らず、放課後や長期休業日に学校図書館で借りた本の量を集計している。熊谷市は2期制であるため、年間2回に分けて、「学年で最も本を借りた人」として、図書委員会が賞状を作り全校の前で表彰を行っている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

今年度は、『絶叫学級』等の作者であるいしかわえみ先生が、学校行事である「ふれあい講演会」に講師として来校された。いしかわえみ先生は、本校の卒業生ということもあり、学校図書館前に先生の作品を掲示、紹介することで生徒たちの興味・関心を引くことができた。



人通りの多い場所に新着図書などの広告や、図書委員が作成したPOPを本棚に掲示することで学校図書館の活動や本の面白さを視覚的にアピールすることができた。

(2) 課題

学年によって読書量の差が大きい。生徒からのリクエストも積極的に受け付け、人気の新刊も導入したが、学年による読書量の差は縮まらなかった。



(3) おわりに

今年も、熱心に読書に取り組む生徒の姿が見られた。今後も図書担当として読書活動を推奨し、一人でも多くの生徒に読書の楽しさを伝えていきたい。